# 第15回 MBI (マルチメディアを基礎にした教育)研究発表会プログラム 〜次世代学習支援のニーズとツール〜

日 時:平成24年10月27日(土)13:00~16:00

場 所: フロネシス講義室 2 (8211)

司 会:阿刀田 英子(13:00~14:40)・岡田 嘉仁(15:00~16:00)

### 開会の辞

13:00~13:10 | 明治薬科大学 副学長 川崎 知己

#### 司会者:阿刀田 英子

1. オープンソース LMS の代表 Moodle について		
13:10~13:40	松木 孝幸(東京家政大学 家政学部)	
要旨	数ある LMS のうち、世界中で使われている Moodle についてその機能	
	を紹介します。例えば、授業で配布するハンドアウトやマルティメ	
	ディア資料、その日に使用するスライドの原稿、また EduCanvas 等	
	による授業録画ファイルを載せておき、学生による授業前の事前準	
	備や授業後に反復学習できるような仕組みを提供してくれます。ま	
	た、授業の理解度を毎回小テストで確認・自動採点もでき、これら	
	が如何に学生に提示されるかを紹介します。	
2. Open Technology Open Knowledge & Open Education		
13:40~14:10	堀 真寿美(帝塚山大学 TIES 教材開発室)	
要旨	NPO法人CCC-TIESでは、Moodleをベースとし、TIES独自のデザイン、	
	ストリーミング、シボレス認証システム等を実装したe-ラーニング	
	システムを平成25年4月から無償配布する予定である。また、今後こ	
	のeラーニングシステムと電子書籍を組合せ、新たなオープンエデュ	
	ケーションの活動を推進し、TIES利用大学の教育力向上に還元して	
	ゆくCHiLOプロジェクトを立ち上げる予定もある。	
3. e-learning による入学前学習と入学時プレイスメントテスト		
14:10~14:40	石川 千温(札幌学院大学 経営学部)	
要旨	学生の学力が多様化するのに伴い、入学時における学力が保証されない今、	
	入学予定者に対する入学前ならびに入学時に大学が行うべき取り組みが重	
	要となっている。特に入学前学習は最も e-learning と整合性が高く、工夫	
	次第では一定の効果が得られる。また、限られた時間の中で全入学生に行	
	うプレイスメントテストも e-learning を用いれば、効率的に入学生の学力	
	を効率的に測ることができ、クラス分けや履修科目選択に利用できる。	
	本報告では、札幌学院大学経営学部で実施している e-learning による入学	
	前学習と入学時プレイスメントテストの概要について説明する。	



# <<休憩 14:40~15:00>>

企業展示セッション

## 司会者:岡田 嘉仁

4. 薬剤師生涯学習における eーラーニングの現状とこれから		
15:00~15:20	日野 文男 (明治薬科大学 薬学教育研究センター)	
	宮田 博英 (明治薬科大学 情報教育研究センター)	
要旨	認定薬剤師研修制度委員会は薬学教育研究センターとの協力を得	
	て、平成 22 年度および 23 年度を準備期間とし薬剤師生涯学習用 e	
	- ラーニング講座の配信準備を行い、今年度より配信を開始した。	
	本発表会では、これまでの経過を踏まえて、変わりゆく薬剤師生涯	
	学習とその変化に対応する生涯学習講座(e-ラーニング講座)の在	
	り方に提案する。	
5. 薬学自己学習システムの構築		
15:20~15:40	石橋 賢一 (明治薬科大学 病態生理学)	
要旨	サイバーキャンパスにオンラインテストとして教員が問題を入力で	
	きる OX テストが 2008 年に導入され、国家試験を改編したのが 94 回	
	から 96 回まで入力されている。これに対して東京理科大で開発され	
	た実務実習ネットワークツールに組み込まれた自己学習システムで	
	は図、数式、動画の入力が可能であり、より多様な問題作成が期待	
	できる。またホームページにメタ講義集として臓器別やコアカリ表	
	に自身の講義(ビデオ、音声、スライド)を割り振った e ラーニン	
	グシステムを構築している。これらを紹介する。	
6. グループワークでのマルチメディアの利用について		
15:40~16:00	熊澤 美裕紀 (明治薬科大学 数学)	
要旨	Google が提供する Google アプリケーション (GoogleApps) の1つに	
	Google ドキュメントがある。これは、文書、プレゼンテーションを	
	オンライン上で作成でき、複数の人が同時に同じドキュメントを見	
	たり編集できるという機能をもつ。本発表では、6年生のコース特	
	論において Google ドキュメントを試用した経緯と結果を報告する。	

### 講評

<<情報交換会 16:10~19:00>>

総合教育研究棟フロネシス 2Fラウンジ

